



- ①発信する ②追究する ③粘り強く ④つながる ⑤思いや願いを実現しようとする ⑥課題解決する

「子どもの願いや思いを大切に」

副校長 坂本 陽子

校庭の木々も青々と葉を繁らせ、太陽の光を浴びて輝いています。初音が丘小学校の子どもたちは、あいさつを元気してくれる子が多く、気持ちがいと感じています。「ありがとうございました。」と、感謝の気持ちを言葉にしたり、お辞儀をしたりと丁寧に人と関われる子もいます。とても、素晴らしいことです。

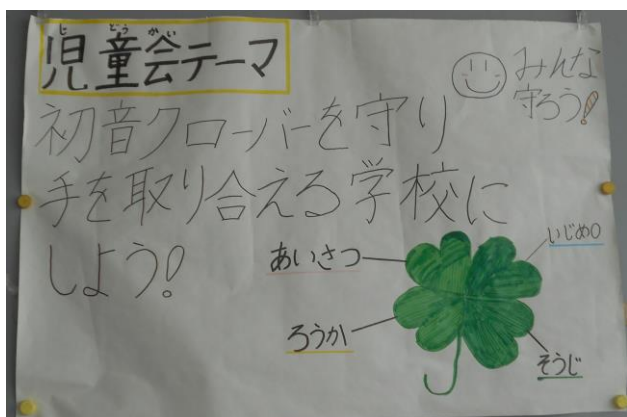
4月に着任をして校内を歩いているときに、目に留まったのが「初音クローバー」です。児童会テーマである「初音クローバーを守り、手を取り合える学校にしよう」というポスターが掲示してありました。そして、四つ葉のクローバーには、「あいさつ」「ろうか」「そうじ」「いじめ0」と4つの頑張りポイントが示されています。

学校には、カリキュラムという学習活動を進めるにあたって計画があります。そのカリキュラムを作る上で国から示されているものが、学習指導要領というものです。その中に、「・・・多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる」とあります。ここにある、持続可能という言葉がキーワードで、皆さんも目にしたことがあるSDGsは、世界中にある課題を世界のみinnで解決していこうとするものです。

教室を回って授業を見ると、SDGsに関する学習活動を行っている場面があります。野菜や花を育てること、学校やまちをたんけんすること、ごみの行方や水道、資源に関わること、橋の仕組みに関すること、平和について考えること、英語や国際理解に関すること等、4.5月で行っている学習だけでもこのようにたくさんあります。これらの活動は、学習の一部です。また、このような学習を計画する時に大切にしていることがあります。それは、学校教育目標の一つでもある「子どもの思いや願い」を大切にすることです。子どもたちに問いかけながら対話的なやり取りをして、学習問題を子どもが主体となって作るなどの工夫をして、授業の流れを考えるようにしています。学習問題や解決したい問題を、どのようにしたら解決できるのか、話し合うことも生きる力につながっていくと考えます。

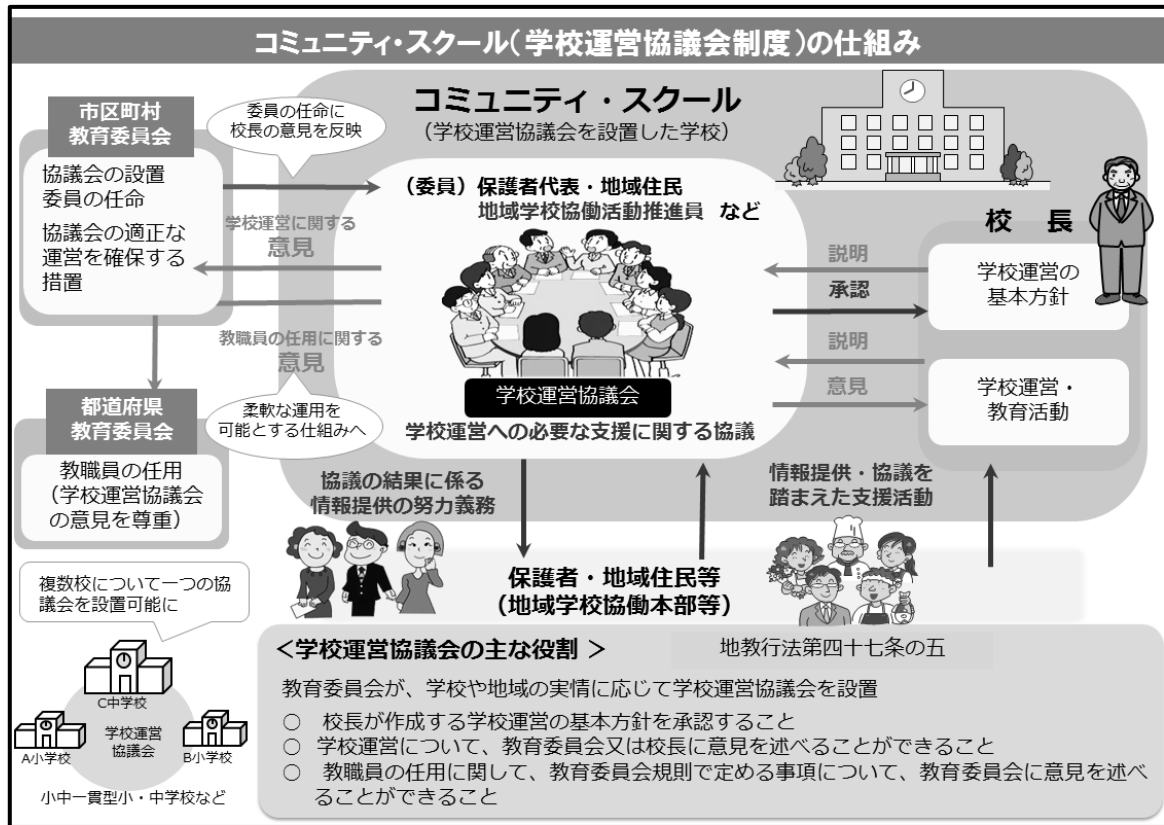
体験的な活動やそこに関わる人との出会いをすることで、学習を深めることができます。これからも保護者、地域の方々にも、学習活動にお力添えいただければ幸いです。

初音が丘小学校への、ご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます



～すべては、子どもたちの笑顔のために～

初音が丘小学校運営協議会がスタートしました！



学校運営協議会は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

法律(地教行法第47条の5)に基づいて教育委員会が学校に設置する学校運営協議会には、主な役割として、

- ・校長が作成する学校運営の基本方針を承認する
 - ・学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べることができる
 - ・教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べることができる
- の3つがあります。

(イラスト・文出典:文部科学省 学校と地域でつくる学びの未来 <https://manabi-mirai.mext.go.jp/torikumi/chiiki-gakko/cs.html>)

本校では、次の方々に学校運営協議会のメンバーをお願いし、よりよい学校づくりに努めてまいります。

本会会長

保土ヶ谷東部地区連合会長 初音岩崎自治会長

堀 功生 様

本会副会長

保土ヶ谷西部地区連合会長 法泉境木自治会長

佐久間信義 様

保土ヶ谷中地区連合会長

左近 徹 様

初音が丘小学校放課後キッズクラブ主任 主任児童委員 地域コーディネーター

村上 晶子 様

横浜市立初音が丘小学校 PTA 会長

中島 聡 様

横浜市立橋中学校長

兼田 宗明 様

60周年記念事業 スタート！！

令和4年5月1日(日)に、横浜市立初音が丘小学校は「60回目の創立記念日」を迎えました。

5月2日(月)の朝会では、60周年お祝い朝会を行いました。

「初音」という名前の由来や、初音が丘小学校が岩崎小学校の分校としてスタートしたことなど、当時の写真を交えながら、初音が丘小学校の歴史に触れたり、全校児童で校歌を歌ったりしました。

5月2日(月)をスタートに、周年記念事業を進めてまいります。

60周年記念事業は、本校元 PTA 会長 香川 秀樹様に実行委員長をお願いし、中島 聡様を始めとする PTA 本部の皆様のお力添えを頂き、次の事業に取り組んでまいります。

①記念式典部会

記念式典(11月26日(土))の内容検討・準備等

教職員窓口:大場 PTA 本部:増山さん

②記念誌部会

60周年記念誌の作成

教職員窓口:相澤・木下 PTA 本部:さん

③記念品部会

60周年記念品の準備

教職員窓口:逸見・岩崎 PTA 本部:金田さん

④地域連携活動部会

60周年に際して、地域連携の内容検討・準備

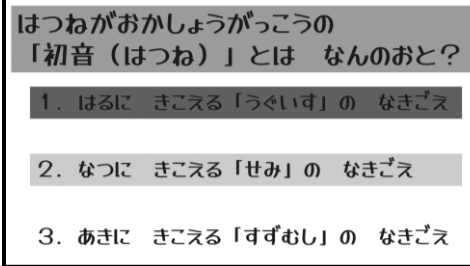
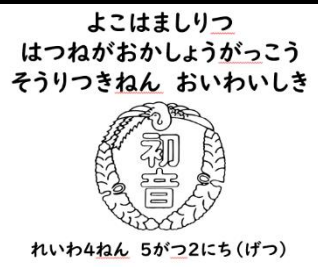
教職員窓口:遠藤 PTA 本部:神田さん

⑤会計部会

60周年事業にかかわる会計

教職員窓口:坂本副校長 PTA 本部:加藤さん

校長室の前に、特設コーナーを設置しました。



感染症予防も3年目を迎えました。子どもたちの教育活動も制限される部分が多くありましたが、「創造的」「主体的」な子どもたちの姿を、本事業の中でも生かしていけたらと考えております。早速前述した朝会の中で「初音児童運営員会」より、「60周年を記念して、初音が丘小学校らしい“マスコット”の作成を一緒にしませんか？」と全校に投げかけがありました。子どもたちと、保護者の皆様と、地域の皆様と一緒にこの記念事業を充実したものとさせていただきたいと思っております。ご理解・ご協力をお願いいたします。